

教育文化会館事業部



© yixtape

北海道日本舞踊公演
—多彩な演目で贈る日本舞踊の魅力—
令和7年3月20日(木・祝)

教育文化会館事業部

事業体系

定款第4条第1～2号に掲げる事業は、次により行った。

事業体系

教育文化会館事業部	管理運営事業 — 貸館事業、施設の維持管理等
	主催事業
	1 舞台芸術に関する事業
	(1)良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供
	(2)札幌の舞台芸術の創造・発表
	(3)文化施設、文化団体との協働事業
2 文化芸術活動を行う人材の育成	
(1)文化芸術活動の支援事業	
〈子ども向けプログラム〉	
〈一般向けプログラム〉	
(2)学校教育における芸術文化活動の支援	
(3)文化芸術に関する情報の収集及び提供	
3 札幌市民芸術祭	
4 広報活動	
5 市民ギャラリー事業	

管理運営事業

○各施設の利用状況

		令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績
札幌市教育文化会館				
大ホール	利用率	73.7%	—	89.3%
	利用料金収入	62,937,030円	—	42,081,650円
小ホール	利用率	81.3%	—	81.7%
	利用料金収入	22,690,600円	—	13,601,470円
リハーサル室・研修室等	利用料金収入	29,191,290円	—	12,906,300円
利用料金収入合計		114,818,920円	—	67,915,470円
総入場者数		265,544人	—	223,649人
アウトリーチ	実施数	2件	5件	8件
	参加者数	671人	1,218人	1,980人
札幌市民ギャラリー				
展示室（第1～第5展示室）	利用率	88.0%	82.7%	83.2%
	観覧者数	73,954人	146,682人	120,628人
	利用料金収入	13,208,550円	19,604,140円	18,344,650円

※札幌市教育文化会館は大規模改修工事のため、令和5年1月1日～令和6年9月30日休館。

※札幌市民ギャラリーは特定天井等改修工事のため、令和4年11月1日～令和5年3月13日休館。

※利用料金収入には、利用取消手数料収入を含まない。

【参考】

令和5年度全国公立文化施設平均稼働率

大ホール（1,000席以上）60.3% 小ホール（500席未満）55.1%

（出典 公益社団法人全国公立文化施設協会「令和6年度 劇場・音楽堂等の活動状況に関する調査報告」）

1 良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

主 催 事 業

舞台芸術に関する事業

1 良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

先進的な舞台芸術作品、次世代へ伝えてゆくべき伝統芸能の両面から、質の高い舞台芸術作品を上演し広く紹介した。

①教育文化会館リニューアルオープン記念・イベント

石山緑地薪能 あたら夜の月影―覧古考新―
札幌では約20年ぶりとなる薪能を札幌市の観光資源である石山緑地で上演。札幌市やコンサートホールとの連携のほか、石山地区・芸森地区の各連合町内会、石山商店街組合など地元地域の協力も得て公演を開催した。また、「誰もが楽しめる新しい薪能」をコンセプトとしたプログラムに加え、音響・照明・映像などの舞台演出を駆使し、これまで能に触れたことがない層でも楽しめる内容となった。



©IAM ltd. K.KAWAMURA

期 日：令和6年8月10日（土）開演18:30
会 場：札幌石山緑地 ネガティブマウンド
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）、札幌市
共 催：株式会社北海道新聞社
後 援：札幌市教育委員会、一般財団法人北海道公立学校教職員互助会
協 賛：札幌大同印刷株式会社、東リ株式会社
特別協力：札幌テレビ放送株式会社
協 力：札幌市南区、石山誕生150年記念事業実行委員会（石山地区町内会連合会）、芸術の森地区連合会、石山神社、札幌演劇シーズン実行委員会、札幌能楽会、ソニーマーケティング

株式会社、ディーアンドビー・オーディオテクニク・ジャパン株式会社、西宮能楽堂

助 成：一般財団法人地域創造、独立行政法人日本芸術文化振興会

出 演：茂山茂（大蔵流狂言方）、Les pommes²（弦楽四重奏）、林宗一郎、梅若基徳、松野浩行（観世流シテ方）ほか

演 目：「狂言道しるべ」、「CLASSIC×NOH feat.雅 vol.1.5 -Miyabi-」、「焰―鬼女の伝説―」、「安達原」

入場料：全席指定

SS席 9,000円、SA席 8,500円、SB席 8,000円、A席 7,500円、B席 7,000円、C席 6,500円（教文ホールメイト・KitaraClub 会員割引 全席種500円引）

入場者数：1,160人

<付帯事業>

(1) 石山緑地薪能「あたら夜の月影―覧古考新―」連携トークイベント
能楽師のお仕事大解剖～奥深き日本の伝統芸能～

石山緑地薪能「あたら夜の月影―覧古考新―」のプロモーションイベント第1弾。同公演の演出を務める観世流シテ方・松野浩行による能楽師の仕事紹介や、演出で協業する馬場鏡丞とのクロストークを、札幌市図書・情報館との連携企画として開催した。

期 日：令和6年6月15日（土）13:30～15:00

会 場：札幌市図書・情報館 1階サロン

出 演：松野浩行（観世流シテ方）、馬場鏡丞（演出・映像、株式会社IAM）

モデレーター：カジタシノブ（tab.LLC）

入場料：無料

入場者数：47人

(2) SUSUKI-NOH
石山緑地薪能トークイベント

石山緑地薪能「あたら夜の月影―覧古考新―」のプロモーションイベント第2弾。前半では能楽師による舞と謡の実演と解説、後半では同公演の演出を担当する松野浩行・馬場鏡丞による「石山緑地薪能」の魅力についてのトークイベントを開催した。

期 日：令和6年6月16日（日）

①17:30～18:10 ②19:30～20:10

③21:30～22:10

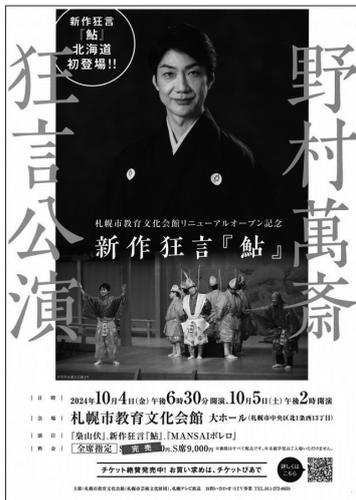
教育文化会館事業部

主催事業

会場：COCONO SUSUKINO 3階イベントスペース
出演：松野浩行（観世流シテ方）、河村浩太郎（観世流シテ方）、馬場鏡丞（演出・映像、株式会社IAM）
司会：三富香菜
入場料：無料
入場者数：112人（①42人 ②23人 ③47人）

②教育文化会館リニューアルオープン記念 野村萬斎狂言公演 新作狂言「鮎」

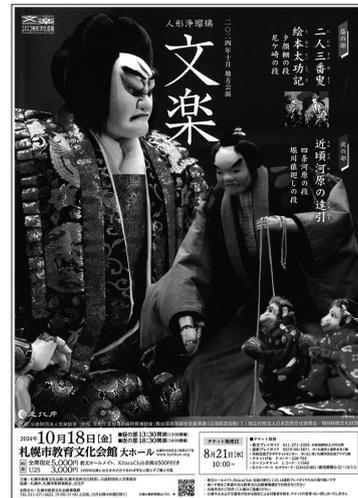
狂言師・野村萬斎を招き、新作狂言「鮎」や「MANSAI ポレロ」など、照明やCGを取り入れ伝統芸能の枠を超えた新しい形の狂言公演を行った。普段狂言に触れる機会の少ない客層にもわかりやすく楽しめる公演となった。



期日：令和6年10月4日（金）開演18:30
10月5日（土）開演14:00
会場：大ホール
主催：札幌テレビ放送株式会社、札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
出演：野村萬斎、野村裕基 ほか
演目：「梟山伏」、「新作狂言『鮎』」、「MANSAI ポレロ」
入場料：全席指定
SS席 12,000円、S席 9,000円
（教文ホールメイト 全席種 500円引）
入場者数：1,610人（4日703人、5日907人）

③教育文化会館リニューアルオープン記念 人形浄瑠璃文楽

日本の代表的な古典芸能の一つである「文楽」を身近に鑑賞していただくことを目的として開催した。開演前にホワイエにて人形撮影会、グッズや公演パンフレットの販売を実施した。



期日：令和6年10月18日（金）
開演 昼の部13:30 夜の部18:30
会場：大ホール
主催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、公益財団法人文楽協会
後援：札幌市、札幌市教育委員会、文化庁
出演：太夫 豊竹若太夫、三味線 鶴澤清治（人間国宝）、人形 桐竹勘十郎（人間国宝） ほか
演目：昼の部「二人三番叟」
「絵本太功記」
夕顔棚の段／尼ヶ崎の段
夜の部「近頃河原の達引」
四条河原の段／堀川猿廻しの段
入場料：全席指定 5,000円（教文ホールメイト 500円引）、U25 3,000円
入場者数：577人（昼の部323人、夜の部254人）

1 良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

④教育文化会館リニューアルオープン記念
松竹大歌舞伎

2024年度公益社団法人全国公立文化施設協会主催東コースの松竹大歌舞伎全国巡回公演を開催した。



期 日：令和6年11月6日（水）
開演 昼の部13:00 夜の部17:30
会 場：大ホール
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、株式会社北海道新聞社、株式会社エフエム北海道、株式会社道新文化事業社
後 援：札幌市、札幌市教育委員会
出 演：中村錦之助、中村隼人、市川笑三郎、市川青虎、上村吉弥
演 目：「ご挨拶」、「双蝶々曲輪日記 引窓」、「身替座禅」
入場料：全席指定
一等席 11,000円、二等席 8,800円
（教文ホールメイト 全席種 500円引）
入場者数：933人（昼の部515人、夜の部418人）

⑤教育文化会館リニューアルオープン記念
北海道日本舞踊公演－多彩な演目で贈る
日本舞踊の魅力

地元北海道で活躍する舞踊家が出演する古典的な演目と、児童文学としても有名なピノキオの世界を描いた新作舞踊を上演し、市内では鑑賞機会の少ない日本舞踊の多彩な魅力を紹介した。



© yixtape

期 日：令和7年3月20日（木・祝）開演14:00
会 場：大ホール
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
共 催：株式会社北海道新聞社
後 援：札幌市、札幌市教育委員会
特別協賛：学校法人吉田学園
特別支援：株式会社タカフジ
制作協力：公益社団法人日本舞踊協会
出 演：中村梅彌、猿若清方 ほか
演 目：「令和薫風」、「早春」、「鐘の岬」、「檜男＝びのきお＝」
入場料：全席指定
一般 4,000円（教文ホールメイト・Kitara Club会員 500円引）
小・中学生 2,000円
おやこ席 2,500円
入場者数：664人

2 札幌の舞台芸術の創造・発表

① 教文オペラ

地元のオペラ団体と協力し、オペラ公演や歌のお届けコンサートを行い、オペラの普及に努めた。

【オペラ公演】

教育文化会館リニューアルオープン記念
教文オペラプログラム
北海道二期会創立60周年記念公演
喜歌劇「こうもり」



提供：(一社)北海道二期会

期 日：令和6年11月23日(土・祝)開演14:00
11月24日(日) 開演14:00

会 場：大ホール

主 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)、
一般社団法人北海道二期会、株式会社北海道
新聞社

後 援：札幌市、札幌市教育委員会、札幌音楽家協議
会、NPO法人北海道国際音楽交流協会(ハ
イメス)、北海道日伊協会、北海道EU協会

特別協賛：株式会社アミノアップ

助 成：独立行政法人日本芸術文化振興会、公益財団
法人道銀文化財団道銀芸術文化助成事業、公
益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団、札
幌市さぼーとほっと基金、伊藤組100年記念
基金

指 揮：川瀬賢太郎

演 出：中村敬一

管弦楽：札幌交響楽団

出 演：北海道二期会

入場料：全席指定 SS席 13,000円、S席 11,000円、
A席 9,000円、B席 7,000円、C席 5,000円
(教文ホールメイト 全席種 5%引)

入場者数：1,892人(23日941人、24日951人)

【学校 DE カルチャー 教文オペラ 歌のお届けコンサートプログラム】



© 武田博治

(1) 札幌市立厚別西小学校

期 日：令和6年5月27日(月) 10:55~11:45

会 場：札幌市立厚別西小学校

主 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

出 演：前田奈央子、岩村悠子、今野博之、今野くる美
(北海道二期会)

プログラム：滝廉太郎作曲「花」ほか

入場料：無料

入場者数：137人(2・4・6年生、特別支援学級)

(2) 札幌市立栄緑小学校

期 日：令和6年6月27日(木) 10:45~11:30

会 場：札幌市立栄緑小学校

主 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

出 演：前田奈央子、岩村悠子、今野博之、今野くる美
(北海道二期会)

プログラム：滝廉太郎作曲「花」ほか

入場料：無料

入場者数：262人(全学年)

(3) 札幌市立山の手南小学校

期 日：令和6年6月28日(金) 10:45~11:30

会 場：札幌市立山の手南小学校

主 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

出 演：前田奈央子、岩村悠子、今野博之、今野くる美
(北海道二期会)

プログラム：滝廉太郎作曲「花」ほか

入場料：無料

入場者数：195人(5・6年生)

(4) 札幌市立手稲東小学校

期 日：令和6年9月4日（水）10:40～11:25

会 場：札幌市立手稲東小学校

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出 演：前田奈央子、岩村悠子、今野博之、今野くる美
（北海道二期会）

プログラム：滝廉太郎作曲「花」ほか

入場料：無料

入場者数：309人（4～6年生）

(5) 札幌市立二十四軒小学校

期 日：令和6年9月5日（木）10:45～11:30

会 場：札幌市立二十四軒小学校

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出 演：成田恵、小野寺陸、松岡亜弥子（札幌オペラ
シンガーズ）

プログラム：ロウ作曲「マイ・フェア・レディ」踊り明か
そうほか

入場料：無料

入場者数：193人（4～6年生）

(6) 札幌市立米里小学校

期 日：令和6年9月6日（金）10:45～11:30

会 場：札幌市立米里小学校

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出 演：成田恵、小野寺陸、松岡亜弥子（札幌オペラ
シンガーズ）

プログラム：ロウ作曲「マイ・フェア・レディ」踊り明か
そうほか

入場料：無料

入場者数：429人（全学年）

(7) 札幌市立篠路小学校

期 日：令和6年10月30日（水）10:40～11:20

会 場：札幌市立篠路小学校

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出 演：成田恵、小野寺陸、松岡亜弥子（札幌オペラ
シンガーズ）

プログラム：ロウ作曲「マイ・フェア・レディ」踊り明か
そうほか

入場料：無料

入場者数：386人（全学年）

(8) 札幌市立白楊小学校

期 日：令和6年10月31日（木）10:40～11:20

会 場：札幌市立白楊小学校

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出 演：成田恵、小野寺陸、松岡亜弥子（札幌オペラ
シンガーズ）

プログラム：ロウ作曲「マイ・フェア・レディ」踊り明か
そうほか

入場料：無料

入場者数：69人（6年生）

3 文化施設、文化団体との協働事業

①教育文化会館リニューアルオープン記念 第53回 SAPPORO ぶんだんきょうフェスティバル

札幌文化団体協議会との共催事業として、53回目となるぶんだんきょうフェスティバルの舞台部門（洋の部・和の部）を開催。札幌を拠点に活動する同会会員の発表と交流の場となった。なお、展示部門を札幌市民交流プラザにて開催した。



期 日：令和6年10月12日（土）①洋の部 開演18:30
10月13日（日）②和の部 開演11:00
③洋の部 開演18:30

会 場：大ホール

主 催：札幌文化団体協議会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
札幌文化芸術交流センター SCARTS（札幌市芸術文化財団）、株式会社北海道新聞社

後 援：札幌市

協 賛：三浦印刷株式会社

入場料：全席自由 3,000円（3公演通し券）

入場者数：1,345人（①577人 ②278人 ③490人）

②裸足で散歩

優れた演劇作品を招へいし、市民に鑑賞の機会を提供するとともに、市内の演劇鑑賞層の拡大と演劇活動の活性化に繋げることを目的として、北海道文化放送株式会社との共催で上演した。



期 日：令和6年10月22日（火）開演18:30
10月23日（水）開演13:00

会 場：大ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
北海道文化放送株式会社、株式会社北海道新聞社

作：ニール・サイモン

演 出：元吉庸泰

出 演：加藤和樹、高田夏帆、福本伸一、松尾貴史、
戸田恵子

入場料：全席指定

前売 8,800円、当日 9,900円
（教文ホールメイト 500円引）

入場者数：1,422人（22日576人、23日846人）

③ 文化施設、文化団体との協働事業

③人形浄瑠璃2025

さっぽろ人形浄瑠璃 あしり座30周年記念公演
北海道で唯一の人形浄瑠璃研修・上演団体による30周年記念公演を開催した。



期 日：令和7年2月7日（金）開演17:30
2月8日（土）開演13:30
2月9日（日）開演10:00

会 場：大ホール

主 催：さっぽろ人形浄瑠璃あしり座

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会、
公益財団法人北海道文化財団

後 援：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市
教育委員会、株式会社北海道新聞社、株式会
社朝日新聞北海道支社、株式会社毎日新聞北
海道支社、株式会社読売新聞北海道支社、
NHK 札幌放送局、北海道放送株式会社、札
幌テレビ放送株式会社、北海道文化放送株式
会社、北海道テレビ放送株式会社、株式会社
テレビ北海道、株式会社エフエム北海道
(AIR-G')、株式会社エフエム・ノースウェ
ーブ、株式会社エフエムとよひら（FMアッ
プル）、株式会社らむれす（三角山放送局）、株
式会社さっぽろ村ラジオ、さっぽろ人形浄瑠
璃あしり座後援会

助 成：独立行政法人日本芸術文化振興会

出 演：竹本信乃太夫、鶴澤弥栄、さっぽろ人形浄瑠
璃あしり座

演 目：通し狂言「大黒屋光太夫 ロシア漂流記」

入場料：全席自由 前売 2,500円、当日 3,000円、
学生 1,000円、教文ホールメイト 2,300円

入場者数：1,102人（7日209人、8日558人、9日335人）

④人形劇フェスティバル2025年

さっぽろ冬の祭典
人形劇の魅力を広く市民に紹介するとともに、札幌
における人形劇の普及及び発展のため、市内の人形劇
サークル合同による大作を上演した。



期 日：令和7年2月15日（土）、16日（日）
開演 各日①11:00 ②14:00

会 場：小ホール

主 催：札幌人形劇協議会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

後 援：札幌市、札幌市教育委員会、札幌市 PTA 協
議会、札幌市小学校長会、札幌市小学校教頭
会、札幌市中学校長会、札幌市中学校教頭
会、公益社団法人札幌市子ども会育成連合会、株
式会社北海道新聞社、株式会社朝日新聞北
海道支社、株式会社毎日新聞北海道支社、株
式会社読売新聞北海道支社、NHK 札幌放送局、
北海道放送株式会社、札幌テレビ放送株式
会社、北海道文化放送株式会社、北海道テレ
ビ放送株式会社、株式会社テレビ北海道、株
式会社エフエム北海道（AIR-G'）、株式会
社エフエム・ノースウェーブ、株式会社らむ
れす（三角山放送局）、株式会社さっぽろ村ラ
ジオ、NPO 法人北海道人形劇協会

助 成：独立行政法人日本芸術文化振興会、札幌市さ
ぽろとほっと基金

演 目：「はっくしょんしてよ かばくん&ミニコン
サート」

入場料：全席自由 前売 1,200円、当日 1,500円、
団体 1,000円、教文ホールメイト 1,000円、
ペア券 2,200円

教育文化会館事業部

主催事業

入場者数：628人

(15日①160人 ②154人、16日①193人 ②121人)

⑤第65回記念公演 子ども舞踊祭

～輝く未来へ grand jete'～

市内の子どもと指導者の育成と成果発表の場として開催するクラシックバレエ、現代舞踊の公演。幼児から中学3年生までが参加した。



期 日：令和7年3月27日（木）開演18:00

3月28日（金）開演18:00

会 場：大ホール

主 催：札幌洋舞連盟

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会、株式会社北海道新聞社

入場料：全席自由 1,800円

入場者数：1,885人（27日 844人、28日 1,041人）

文化芸術活動を行う人材の育成

1 文化芸術活動の支援事業

舞台芸術に触れ、プロと出会う体験を通して将来の舞台芸術の表現者と愛好者を育成するワークショップを実施した。

<子ども向けプログラム>

①小・中学生のための能楽入門

能楽の普及振興と次世代の愛好者育成のため、観世流シテ方の能楽師・松野浩行を講師に招き、小学校3年生から中学校3年生を対象に日本の伝統芸能である能楽の謡と仕舞を体験するワークショップを開催した。



© 中島和哉

期 日：令和6年7月29日（月）、30日（火）

29日 13:30～15:30

30日 10:30～12:30

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTSスタジオ1・2

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

講 師：松野浩行（観世流シテ方）

参加料：2,000円

受講者数：29日13人、30日13人

見学者数：29日19人、30日17人

②子ども体験新喜劇ワークショップ

放送作家の砂川一茂、映像ディレクターの川村賢司を講師に招き、「演じる」ことと「アドリブ」を経験し、チームワークとコミュニケーション能力を豊かにすることを目的とした、小学生から中学生までが対象のワークショップを行った。最終日にはミニ発表会を開催した。



© yixtape

期 日：令和7年1月7日（火）、10日（金）、
11日（土）

各日13:00～16:00

会 場：研修室401

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市、札幌市教育委員会

講 師：砂川一茂（放送作家）、川村賢司（映像ディレクター）

参加料：2,000円

受講者数：23人

見学者数：35人

教育文化会館事業部

主催事業

<一般向けプログラム>

①高橋竜太コンテンポラリーダンスワークショップ

ダンスに触れる機会や、よりレベルの高い目標を持つ場の提供となることを目的とし、様々なダンスジャンルでの経験と指導力を備えた講師によるコンテンポラリーダンスワークショップを開催した。



©kenzo kosuge

【ビギナークラス】

期 日：令和6年5月19日（日）12:00～13:30
会 場：札幌市民交流プラザ クリエイティブスタジオ
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
後 援：札幌市、札幌市教育委員会
講 師：高橋竜太
講師アシスタント：矢島みなみ
受講料：3,000円
見学科：1,000円
受講者数：28人
見学者数：18人

【ステップアップクラス】

期 日：令和6年5月19日（日）15:00～17:00
会 場：札幌市民交流プラザ クリエイティブスタジオ
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
後 援：札幌市、札幌市教育委員会
講 師：高橋竜太
講師アシスタント：矢島みなみ
受講料：4,000円
見学科：1,000円
受講者数：30人
見学者数：17人

②劇場の情報保障セミナー

視聴覚障がい者への情報保障サポートを中心に行っている特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワークの関係者を招き、情報保障のセミナーを開催。併せて聴覚障がい者向けの演劇ワークショップや参加者のディスカッションも実施した。



©yixtape

期 日：令和7年3月1日（土）14:00～18:00
3月2日（日）13:00～17:00
会 場：研修室401
主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）
後 援：札幌市、札幌市教育委員会
助 成：一般財団法人地域創造
講 師：廣川麻子（TA-net 理事長）、岸本匡史（アーツカウンシル東京）、小澤櫻作（音楽プロデューサー）、櫻井幸絵（劇団千年王國）
参加料：各日500円
受講者数：1日16人、2日13人

2 学校教育における芸術文化活動の支援

舞台芸術活動の将来を担う小・中・高校生の育成を目的に、全市的な舞台芸術活動発表の場を提供した。

① 中文連演劇ワークショップ2024初級編

札幌市内中学校の演劇部員を対象に、演劇についての知識や表現力を磨く演劇ワークショップを開催した。

期 日：令和6年5月18日（土）13:15～16:00

会 場：札幌開成中等教育学校

主 催：札幌市中学校文化連盟演劇専門委員会、北海道中学校演劇研究会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

講 師：納谷真大（ELEVEN NINES）、清水友陽（劇団清水企画）、前田敦（照明家）、櫻井幸絵（劇団千年王國）、櫻井ヒロ（micelle）、大谷大輔

参加料：無料

参加校：13校

参加者数：356人

② 第70回高文連石狩支部演奏会

高文連石狩支部加盟57校（80団体）が2日間にわたり合唱・吹奏楽・器楽管弦楽・日本音楽の4部門で活動成果を発表し、部門ごとで推薦を受けた学校は全道大会に出場する。

期 日：令和6年6月20日（木）開演10:30

6月21日（金）開演10:00

会 場：カナモトホール（札幌市民ホール）

主 催：北海道高等学校文化連盟石狩支部音楽専門部

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

出演者数：2,468人（石狩管内57校、80団体）

全道高等学校音楽発表大会推薦校

合唱部門：北海道札幌北高等学校、市立札幌旭丘高等学校

吹奏楽部門：北星学園大学附属高等学校、北海道札幌啓成高等学校、北海道科学大学高等学校、北海学園札幌高等学校

器楽管弦楽部門：札幌光星高等学校（器楽）、酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校（管弦楽）

日本音楽部門：北海道札幌厚別高等学校

入場料：500円

入場者数：2,140人（2日間）

③ 第39回札幌市中文連演劇発表会

学校教育における芸術・文化活動を奨励する教育普及活動として中文連の演劇発表会を3日間にわたり開催、市内中学12校の演劇部が日頃の成果を発表した。

期 日：令和6年8月1日（木）開演11:00

8月2日（金）開演9:50

8月3日（土）開演9:50

会 場：北星学園女子中学高等学校 スミス記念講堂
モンクホール

主 催：札幌市中学校文化連盟

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、札幌市中学校長会

後 援：札幌市教育委員会、一般財団法人北海道教育文化協会、一般財団法人札幌市教育協会、札幌市PTA協議会

最優秀賞：札幌市立啓明中学校、札幌市立陵陽中学校

出演者数：360人（市内12校）

入場者数：784人（3日間）

④ 第74回高文連石狩支部高校演劇発表大会

出場33校が日頃の練習成果を発表し、その中から最優秀・優秀・優良・奨励各賞、及び創作脚本奨励賞・舞台技術賞を選定した。

期 日：令和6年10月11日（金）～18日（金）

※15日休館日を除く。18日は閉会式、合評会

会 場：小ホール

主 催：北海道高等学校文化連盟石狩支部演劇専門部

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

最優秀校：札幌北斗高等学校、立命館慶祥高等学校、市立札幌藻岩高等学校、北海道千歳高等学校、北海道大麻高等学校

創作脚本奨励賞：札幌北高等学校、北海高等学校

舞台技術賞：札幌西高等学校

入場料：500円

入場者数：3,000人

教育文化会館事業部

主催事業

⑤第76回札幌市中学校音楽会

音楽活動の将来を担う中学生の育成を目的に、芸術文化の普及振興事業として開催した。各地区より選抜された学校が合唱、吹奏楽、和太鼓の演奏を行った。

期 日：令和6年10月27日（日）開演10:00

会 場：大ホール

主 催：札幌市中学校文化連盟、札幌市中学校長会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
札幌市教育委員会

後 援：札幌市中学校吹奏楽研究協議会、札幌市合唱
教育研究会、北海道教育文化協会、札幌市教育
協会

出演校数：29校

出演者数：723人

入場料：無料

入場者数：1,596人

⑦第38回札幌市小学校児童音楽祭

札幌市の小学校における豊かな音楽活動の発展と児童の音楽を愛好する心情の育成を目的に開催する合唱と器楽の演奏会を支援した。

期 日：令和7年2月1日（土）開演10:10

会 場：大ホール

主 催：北海道音楽教育連盟札幌市小学校支部、北海
道小学校合唱教育研究会、札幌市教育文化会
館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市教育委員会、札幌市小学校長会、北海
道音楽教育連盟

協 賛：一般財団法人札幌市教育協会

出演者数：330人

入場料：無料

入場者数：600人

⑥第19回北海道中学生演劇発表大会

北海道各地区の中学校演劇の代表による発表大会（出場校5校）を行い、最優秀校1校、優秀校2校を決定した。

期 日：①令和6年11月30日（土）開演13:45

②令和6年12月1日（日）開演10:00

※11月30日は開会式、リハーサル

会 場：小ホール

主 催：北海道中学生演劇発表大会実行委員会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）、
公益財団法人北海道文化財団、株式会社北海
道新聞社、さっぽろアートステージ実行委員会

後 援：北海道、北海道教育委員会、北海道中学校長
会、札幌市、札幌市教育委員会、札幌市中学
校長会、全国中学校文化連盟、NPO法人北
海道中学校文化連盟、札幌市中学校文化連盟、
十勝中学校文化連盟、石狩市中学校文化連盟、
北海道中学校演劇研究会

最優秀賞：札幌市立啓明中学校

優秀賞：北海道登別明日中等教育学校、札幌市立陵陽
中学校

出演者数：①50人 ②160人（5校）

入場料：無料

入場者数：950人（2日間）

3 文化芸術に関する情報の収集及び提供

① 公立文化施設等とのネットワーク

- 公立文化施設との情報交換、収集を通して、主催事業に反映させた。
- 一般財団法人地域創造、文化庁等を通じて情報収集を行った。
- 札幌市内の10劇場による「札幌劇場連絡会」での情報交換を行い、札幌市が主催する「札幌アートステージ」に参加した。

② 実演家など専門家との交流やメディアの活用

- 主催事業を通して長年培われた芸術文化団体、アーティスト、地元企業やマスコミなどとの交流により、各分野の情報を収集し、事業企画に反映させた。
- 主催事業の広報では、SNSやWEBを活用し、提供の幅を広げ、より簡便に情報が手元に届くよう展開した。

③ アンケートの実施

- 主催事業の来場者、参加者に対しアンケートを実施し、満足度を調査するとともにニーズを把握し、企画に反映させた。

教育文化会館事業部

主催事業

札幌市民芸術祭

札幌市民芸術祭は、札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団が主催となり、札幌市の芸術文化の振興を目的に、音楽、演劇、舞踊、美術、文芸など幅広い分野における市民の創造・発表活動を積極的に推進するため10の事業を実施している。札幌市長が委嘱する市内の芸術文化関係者約120人で実行委員会と10の部会を構成し、教育文化会館事業部に事務局を置く。

昭和22年開催の「市民美術展」を端緒とし次第に分野を拡げ、昭和48年の「札幌市民芸術祭実行委員会」発足後はさらに対象、規模を拡大し、現在の形態に至っている。公演・発表事業への直接参加と鑑賞者としての参加を呼びかけ、一年を通じて各事業を実施している。

事業を推奨するために顕彰制度（※）を設け、特に優れた公演や作品を発表した個人・団体には「札幌市民芸術祭大賞」「札幌市民芸術祭奨励賞」を贈呈しており、令和6年度は個人・団体合わせて46組を表彰した。

（※マンドリン音楽祭、札幌市民吹奏楽祭を除く8事業が対象）

①札幌市民劇場

札幌を拠点に音楽、舞踊、演劇、伝統芸能などの舞台芸術活動を行う個人または団体の公演やワークショップの企画を公募し「札幌市民劇場」として開催した。

採用団体には、助成金の交付、広報活動への協力などを行い、市民の舞台芸術活動を支援した。



期 日：令和6年4月～令和7年3月

会 場：札幌市内各会場

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団

公演数：計27公演

出演者数：計782人

入場者数：計8,088人

〈令和6年度札幌市民劇場公演一覧〉

公演番号	公演名	部門	開催日時	会場	入場者数	出演者数
1578	そして嵐の山荘から誰もいなくなった事件	演劇	令和6年4月19日(金)～21日(日)全4公演	生活支援型文化施設コンカリーニョ	420	17
1579	按田佳央理フルートリサイタルvol.4～咲きつぐ古典の花～	音楽	令和6年5月21日(火)19:00	ふきのとうホール	114	2
1580	サッポロ・インターナショナル・アンサンブル創立50周年記念演奏会	音楽	令和6年5月25日(土)13:30	札幌コンサートホールKitara小ホール	461	42
1581	三輪主恭2nd ソロ・コンサート	音楽	令和6年5月25日(土)19:00	札幌コンサートホールKitara小ホール	109	2
1582	第33回札幌フルートフェスティバル	音楽	令和6年6月2日(日)13:30	カナモトホール	754	116
1583	飯村真理・永沼絵里香 Duo Concert	音楽	令和6年6月15日(土)17:00	ザ・ルーテルホール	75	2
1584	コサト公園『金曜日の結びかた』	演劇	令和6年6月22日(土)、23日(日)全3公演	カタリナスタジオ	95	5
1585	札幌舞洋連盟ダンスパフォーマンス2024	舞踊	令和6年6月27日(木)、28(金)	札幌市市民交流プラザクリエイティブスタジオ	538	73
1586	AQUArt	舞踊	令和6年7月12日(金)、13日(土)	ターミナルプラザことにパトス	287	6
1587	ボン・フェスティバル・オーケストラ第6回演奏会	音楽	令和6年8月11日(日・祝)18:00	ちえりあホール	215	68
1588	石井ルカ ピアノリサイタル	音楽	令和6年9月7日(土)13:30	ザ・ルーテルホール	154	1
1589	札幌ハーモニカ倶楽部第8回定期演奏会	音楽	令和6年9月15日(日)13:30	札幌コンサートホールKitara小ホール	430	32
1590	服部麻実ソプラノ・リサイタル10～感謝を込めて～	音楽	令和6年10月4日(金)19:00	ザ・ルーテルホール	104	2
1591	森山綾乃ピアノリサイタル Vol.2	音楽	令和6年10月12日(土)13:00	札幌コンサートホールKitara小ホール	134	1
1592	荊木成子メゾ・ソプラノリサイタル	音楽	令和6年9月30日(月)19:00	ザ・ルーテルホール	189	2
1593	第10回北海道の作曲家展	音楽	令和6年10月27日(日)13:00	ザ・ルーテルホール	133	29
1594	徳田貴子ピアノリサイタル～グラジナ・バツェヴィチの系譜	音楽	令和6年10月25日(金)19:00	ふきのとうホール	38	1
1595	CHOR AION 第40回定期演奏会	音楽	令和6年11月16日(土)18:30	札幌コンサートホールKitara小ホール	374	52
1596	リーダー・アーベント～松田久美メゾ・ソプラノリサイタルVol. II	音楽	令和6年11月15日(金)18:30	札幌コンサートホールKitara小ホール	310	3
1597	札幌ユース吹奏楽団第46回定期演奏会	音楽	令和6年11月10日(日)15:30	札幌市教育文化会館大ホール	838	57
1598	Quattro FIORI ～ディーヴァの饗宴～	音楽	令和6年12月9日(月)19:00	札幌コンサートホールKitara小ホール	260	5
1599	宮の森アルテ・ムジクス第31回定期演奏会	音楽	令和7年2月8日(土)18:00	札幌コンサートホールKitara小ホール	230	65
1600	Filarmonica Mandolini Alba Sapporo 2025演奏会	音楽	令和7年2月16日(日)13:30	ちえりあホール	248	56
1601	リトルスピリッツ 6th Concert	音楽	令和7年3月8日(土)18:00	札幌コンサートホールKitara小ホール	363	71
1602	ウインドアンサンブル ノイア 第26回定期演奏会	音楽	令和7年3月15日(土)18:30	札幌コンサートホールKitara大ホール	753	49
1603	札幌チェンバークワイア第1回演奏会	音楽	令和7年3月16日(日)18:30	札幌コンサートホールKitara小ホール	298	21
1605	中村洋太ヴァイオリンリサイタル～クロイツェル・ソナタ～	音楽	令和7年3月22日(土)19:00	ザ・ルーテルホール	164	2

※第1604回は令和7年度に開催

②マンドリン音楽祭

札幌市内で活動するマンドリン団体が一堂に集まり、日頃の活動の成果を披露する演奏会を開催した。

独奏・重奏の部、学生団体合同合奏の部、学生団体・社会人団体合同合奏の部の3部構成で、多彩なプログラムを展開した。開演前のプレコンサートも行い、マンドリンの魅力を市民に紹介した。



期 日：令和6年5月19日（日）開演13:30

会 場：札幌コンサートホールKitara 大ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団

出演者数：172人〔重奏3組（8人）、合奏12団体（158人）、プレコンサート6人〕

入場料：無料

入場者数：759人

③ギター音楽祭

オーディションにより選抜されたクラシックギタリストによる演奏会を開催した。独奏、合奏部門で、小学生から一般まで幅広い年齢の市民が参加した。

併せて開演前のプレコンサートを行い、来場者の関心を高めた。



期 日：オーディション

令和6年7月7日（日）開始13:30

音楽会

令和6年9月8日（日）開演13:30

会 場：札幌コンサートホールKitara 小ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団

出演者数：オーディション 21人

〔独奏21人〕

音楽祭 57人

〔独奏10人、合奏43人（4団体）、プレコンサート4人〕

入場料：無料

入場者数：351人

④市民合唱祭

秋の合唱祭として市民に親しまれる合唱祭。一般、職場、大学、高校のコーラスグループを第1部、PTAなどのコーラスグループを第2部として、2日間にわたり開催した。



期 日：第2部 令和6年10月19日（土）開演12:00

第1部 令和6年10月20日（日）開演10:00

会 場：大ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団

出演者数：第2部 612人（35団体）

第1部 1,766人（71団体）

入場料：無料

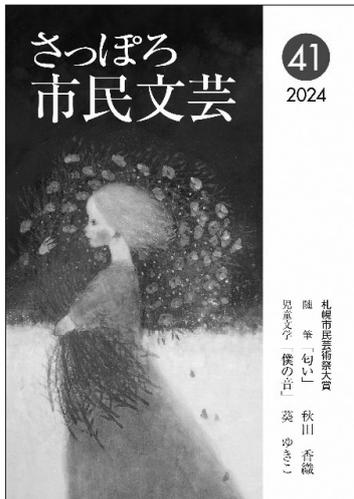
入場者数：2,468人（2日間）

教育文化会館事業部

主催事業

⑤ さっぽろ市民文芸

随筆、小説、詩、評論、短歌、俳句、川柳、児童文学、戯曲・脚本の9部門で市民の文芸作品を公募し、優秀作品を掲載した総合文芸誌「さっぽろ市民文芸第41号」を刊行した。



刊行：令和6年10月25日（金）

発行：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団

応募者数：265人

掲載数：85点（随筆19、小説7、詩10、評論1、短歌20、俳句12、川柳13、児童文学3、戯曲・脚本0）

発行数：900部（価格：本体1,200円＋税）

取扱：教文プレイガイド、紀伊國屋書店市内各店、コーチャンフォー市内各店、三省堂書店札幌店、MARUZEN&ジュンク堂書店札幌店、北海道立文学館

【さっぽろ市民文芸の集い】



期日：令和6年11月30日（土）開始14:00

会場：3階 各研修室

主催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団

講演：「季節の花を追いかけて」－吟行と実作（俳句）－

講師：辰巳奈優美（俳誌「ピリカ」主宰）

入場料：無料

入場者数：80人

⑥ 新人音楽会

札幌市を中心に活動し、将来の活躍が期待される若手のクラシック音楽家を対象に、ピアノ、声楽、管弦打楽器、作曲の4部門でオーディションを行い、選ばれた出演者による演奏会を開催した。



期日：オーディション

・ピアノ部門

令和6年9月17日（火）開始10:00

・声楽部門

令和6年9月17日（火）開始14:45

・管弦打楽器部門

令和6年9月18日（水）開始10:00

・総合審査

令和6年9月18日（水）開始17:00

音楽会

令和6年11月3日（日・祝）開演13:00

会場：大ホール

主催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団

参加者数：オーディション 69人

[ピアノ部門18人、声楽部門17人、管弦打楽器部門33人、作曲部門1人（譜面審査）]

音楽会 24人

[ピアノ部門7人、声楽部門5人、管弦打楽器部門11人、作曲部門1人]

特別演奏 3人

入場料：無料

入場者数：608人

⑦邦楽演奏会

三曲（箏・三絃・尺八）による独奏、合奏の演奏会を開催した。出演者は札幌市を中心に活動する邦楽演奏家を対象にオーディションを実施して決定した。



期 日：オーディション

令和6年8月18日（日）開始14:00

演奏会

令和6年11月10日（日）開演13:30

会 場：小ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市
芸術文化財団

出演者数：オーディション 8人

〔独奏8人〕

演奏会 8人

〔独奏8人〕

入場料：無料

入場者数：181人

⑧市民美術・書道展

市民による美術（油彩画、水彩画、日本画、版画、その他）と、書道（漢字、かな、近代詩文書、墨象、篆刻、刻字）の作品の展覧会を開催した。会期最終日には、表彰式と作品の講評会を実施し、出品者・来場者の理解を深めた。



期 日：令和6年12月11日（水）～15日（日）

10:00～17:00（最終日は16:00まで）

会 場：札幌市民ギャラリー

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市
芸術文化財団

応募者数：163人

出展数：163点（美術58点、書道105点）

入場料：無料

入場者数：788人

⑨札幌市民吹奏楽祭

市内の小学校、中学校、高校、大学、職場・一般の吹奏楽団が一堂に集まり、日頃の活動の成果を発表する演奏会を2日間にわたり開催した。幅広い演奏交流を通じて吹奏楽の魅力を紹介した。



期 日：令和7年1月25日（土）開演10:00

令和7年1月26日（日）開演10:00

会 場：大ホール

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市
芸術文化財団

出演者数：2日間計2,624人（81団体）

入場料：1,000円（小学生未満無料）

入場者数：6,074人（2日間）

教育文化会館事業部

主催事業

⑩市民写真展

市民が撮影した作品を公募し、写真の多様な世界を紹介する展覧会を開催した。会期最終日には、表彰式と審査員講評会を実施し、出品者・来場者の理解を深めた。



期 日：令和7年2月3日（月）～11日（火・祝）

※10日休館日を除く

10:00～17:00（最終日は16:00まで）

会 場：4階ギャラリー

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団

応募者数：66人

出品数：応募161点、展示140点

入場料：無料

入場者数：488人

令和6年度札幌市民芸術祭大賞・奨励賞受賞者一覧

札幌市民芸術祭大賞（10組）

事業	受賞者	部門等
札幌市民劇場	劇団怪獣無法地帯	演劇
	荊木成子	音楽（メゾソプラノ）
新人音楽会	鈴木勇太	管弦打楽器（フルート）
	三上慎太郎	ピアノ
	大野浩司	声楽（バリトン）
市民合唱祭	札幌チェンバークワイア	第1部
さっぽろ市民文芸	秋田香織	随筆
	葵ゆきこ	児童文学
市民美術・書道展	三瓶敦子	美術（水彩画）
	岩山香艸	書道（近代詩文書）

札幌市民芸術祭奨励賞（36組）

事業	受賞者	部門等
札幌市民劇場	吟ムツの会	演劇
	関あさみ	舞踊
	ボン・フェスティバル・オーケストラ	音楽
	石井ルカ	音楽
	服部麻実	音楽
	森山綾乃	音楽
	CHOR AION	音楽
新人音楽会	鈴木京	管弦打楽器（ヴァイオリン）
	三上結衣	ピアノ
	外川莉緒	管弦打楽器（サクソフォン）
	中村結	ピアノ
邦楽演奏会	中村建	独奏（尺八）
市民合唱祭	北海道大学合唱団	第1部
	コーラス フェルマータ	第2部
	混声合唱ニングル	第2部
	女声合唱団 コーロ・ドルチェ	第2部
さっぽろ市民文芸	笹森美帆	随筆
	石井としえ	随筆
	塩田耳	小説
	をじろう	小説
	東ひろかず	詩
	YUKO	詩
	由木啓介	短歌
	東裕一	俳句
	加藤弘美	俳句
斎藤健	川柳	
市民美術・書道展	稲沢青	美術（油彩画）
	阿原英実	美術（水彩画）
	坂田和嘉子	美術（日本画）
	畠中香風	書道（漢字）
	島崎諄子	書道（かな）
	五十嵐幸代	書道（近代詩文書）
	奥野史葉	書道（近代詩文書）
市民写真展	加藤竜二	
	高橋貴子	
	只石秀樹	

広 報 活 動

①ホームページによる広報

主催事業、市民芸術祭事業、ホール催物案内、施設貸出案内など教育文化会館に関する最新情報を網羅する会館ホームページを運営した。

令和6年度アクセス数：611,662件

②情報誌の編集、発行

主催事業、市民芸術祭事業の情報を掲載した情報誌及び様々な芸術文化をジャンル別に解説するリーフレットを発行した。

形態・部数

情報誌「Raku」	年3回	15,000部発行
リーフレット「ACT」	年3回	15,000部発行

③メディアを通じた情報提供及び広告等

新聞・雑誌・テレビ・インターネット媒体など様々なメディアへの情報提供を行い、施設や事業について市民に広報するほか、マスコミ各社と事業提携を図り、主催事業の告知をPRした。

④他事業部との連携による広報及び販売促進

チラシ配布、ポスターの掲出、各事業部「友の会」会員へのダイレクトメール送付・チケット優待等を継続し、相互の広報・販売促進に取り組んだ。

⑤案内、プレイガイド、物販

1階ロビーのプレイガイドにおいて、館内施設や催しの案内業務を行うとともに、主催事業や市内の各種舞台公演のチケット等を販売し、市民サービスの向上に努めた。

⑥教文☆ナビ

会館に対する市民の関心や親しみを喚起することを目的とし、空き施設の有効活用も兼ね、施設の機能を活用した体験型事業を実施した。

(1) 教文☆ナビ

ピアノ体験♪「みて・ふれて・きいて」
みよう！



期 日：令和7年3月20日（木・祝）10:45～12:15

会 場：小ホール

主 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

参加料：無料

参加者数：52人

市民ギャラリー事業

①市民ギャラリー 美術映画会

気軽にアートの世界に親しんでいただくために、昭和59年から毎年実施しており、今年度は「華麗なる美の殿堂 世界の美術館」シリーズを上映した。



期 日：令和6年4月3日（水）、5月16日（木）、
6月25日（火）、7月24日（水）、
8月8日（木）、9月19日（木）、
10月9日（水）、12月18日（水）、
令和7年2月5日（水）、3月27日（木）
開演14:00

会 場：展示室

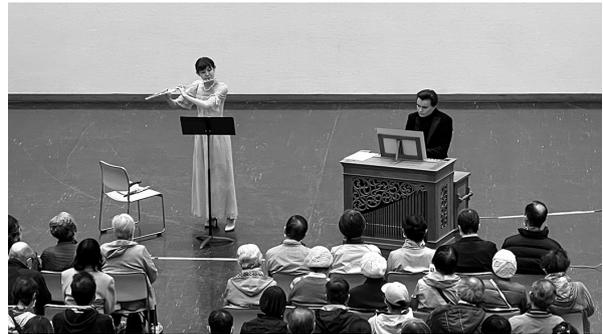
主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

プログラム：

- | | | |
|-----------------------|--|------|
| (1) 4月3日（水） | | |
| ループル美術館Ⅰ | | 49人 |
| (2) 5月16日（木） | | |
| ループル美術館Ⅱ | | 93人 |
| (3) 6月25日（火） | | |
| エルミタージュ美術館Ⅰ | | 150人 |
| (4) 7月24日（水） | | |
| エルミタージュ美術館Ⅱ | | 151人 |
| (5) 8月8日（木） | | |
| プラド美術館Ⅰ | | 101人 |
| (6) 9月19日（木） | | |
| プラド美術館Ⅱ | | 120人 |
| (7) 10月9日（水） | | |
| ウイーン美術史美術館Ⅰ | | 90人 |
| (8) 12月18日（水） | | |
| ウイーン美術史美術館Ⅱ／オーストリア絵画館 | | 92人 |
| (9) 2月5日（水） | | |
| ウフィーツィ美術館Ⅰ | | 177人 |
| (10) 3月27日（木） | | |
| ウフィーツィ美術館Ⅱ／ピッティ絵画館 | | 123人 |

②〈札幌市民ギャラリー&Kitara連携事業〉 スプリングコンサート

～ポジティブオルガンとフルートの調べ～
施設間連携事業の一環として、札幌コンサートホールKitara所有のポジティブオルガンならびに専属オルガニストと、札幌を中心に活躍するフルーティストとの共演によるギャラリーコンサートを開催。アンコールを含め全9曲を演奏した。



期 日：令和6年4月20日（土）14:00～14:45

会 場：第1展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

協 力：札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）、
市民ギャラリーサポート隊

出 演：ウィリアム・フィールドینگ（ポジティブ
オルガン）、按田佳央理（フルート・ピッコロ）

曲 目：J.S.バッハ／G線上のアリア
ヴィヴァルディ／四季より 春 アレグロ ほか

入場料：無料

入場者数：230人

③市民ギャラリー 手づくり作品市場

市民ギャラリーロビーを会場に、絵画や工芸、手芸品など市民による手づくり作品を発表・販売する場を提供。地域のにぎわい、交流に寄与している。



期 日：令和6年5月18日（土）10:00～15:00

会 場：ロビー、展示ホール2

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

出店数：20店舗
 出店料：無料
 入場者数：延べ425人

④市民ギャラリー ワークショップ

市民の幅広い芸術文化活動の提供と新規来館者層の拡大を目的として、市民ギャラリーで展覧会を開催する団体と協力し、初心者や子どもでも気軽に参加できる様々なワークショップを開催した。また夏休み期間中には、子どもたちがのびのびお絵かきを楽しめる場として、無料で遊べる様々なお絵かき体験とともに、有料ワークショップを提供した。

(1) 陶芸体験教室



期 日：令和6年7月19日（金）10:30～12:30、
 14:00～16:00
 7月20日（土）10:30～12:30

会 場：第2展示室
 主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）、
 北海道陶芸協会
 体験料：2,200円
 参加人数：39人

(2) 夏休みおえかきワークショップ



期 日：令和6年8月18日（日）10:00～16:00
 会 場：第3展示室
 主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

内 容：①おえかきバッグ
 ②オリジナルカンパジづくり
 ③おえかきすいそう
 ④お水でおえかき
 ⑤ひかりでおえかき

体験料：①500円 ②大300円・小200円 ③～⑤無料
 入場者数：延べ467人（内①～②参加者166人）

(3) 七宝体験教室



期 日：令和6年7月27日（土）10:30～12:30、
 13:30～15:30

会 場：予備展示室
 主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）、
 北海道七宝作家協会
 体験料：1,000円
 参加人数：30人（小中学生限定）

(4) 「冬休み出張教室 from 職人力展」 & おえかきワークショップ



期 日：令和7年1月5日（日）10:00～16:00
 会 場：第1・2展示室
 主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）
 共 催：職人力展実行委員会 JES、北海道職業能力
 開発協会
 内 容：①クラフトパンチでつくる純銀チャーム
 ②ぺたぺたおえかきカード
 ③オリジナルカンパジ

教育文化会館事業部

主催事業

- ④小皿におえかき
- ⑤マグカップにおえかき
- ⑥おしゃれな純銀チャーム
- ⑦たたいてつくろう！オリジナルキーホルダー
- ⑧タガネでたたく！真鍮ブレスレット
- ⑨ねじねじ純銀ピンキーリングをつくろう！

体験料：①1,100円 ②200円 ③大300円・小200円

④500円 ⑤700円 ⑥～⑨2,200円

入場者数：延べ516人（内①～⑨参加者197人）

⑤カルチャーナイト2024 オンライン開催

市民が地域の文化を楽しむ「カルチャーナイト」は、昨年度に引き続いて施設開催とオンライン開催のハイブリッド形態にて開催された。市民ギャラリーはオンラインで参加し、YouTubeを介して動画コンテンツを3本配信した。



期 日：令和6年7月19日（金）～8月2日（金）

会 場：オンライン開催（YouTube）

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

再生回数：291回

⑥市民ギャラリー 子ども映画会

学校が長期休暇となる期間を中心に、子どもたちがアートに興味を持つ契機となるようなアニメーション作品を上映した。



（1）夏休み子ども映画会

期 日：令和6年8月3日（土）開演10:30

会 場：第5展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

プログラム：ピーターパン

入場料：無料

入場者数：71人

（2）冬休み子ども映画会

期 日：令和7年1月5日（日）開演10:30

会 場：第3展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

プログラム：長くつ下のピッピ

入場料：無料

入場者数：53人

（3）春の子ども映画会

期 日：令和7年3月1日（土）開演10:30

会 場：第5展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

プログラム：白雪姫

入場料：無料

入場者数：136人

⑦市民ギャラリー ウィンターコンサート

札幌市民芸術祭実行委員会主催の「新人音楽会」で入賞した演奏家や、札幌を中心に活躍する演奏家を迎え、絵画作品に囲まれた空間でギャラリーコンサートを開催した。



期 日：令和6年12月14日（土）14:00～15:00

会 場：第1展示室

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

協 力：札幌市民芸術祭実行委員会、市民ギャラリーサポート隊

出 演：青木菜保（ヴァイオリン）、大川直美（ピアノ）

曲 目：チャイコフスキー／懐かしい土地の思い出 作品42
ワックスマン／カルメン幻想曲 ほか

入場料：無料

入場者数：323人

⑧高文連石狩支部書道展

学校教育と各種芸術団体の将来に貢献する事業として展覧会を開催するとともに、書道展期間中に会場内で北海道札幌白石高等学校書道部員による市民向けのワークショップを行った。



期 日：令和6年8月9日（金）～11日（日・祝）

内ワークショップ8月10日（土）

各日13:00～15:00

会 場：全館

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）、
高文連石狩支部書道専門部

入場料：無料

入場者数：413人（内ワークショップ参加者34人）

⑨札幌市中学校美術・書道展

市内中学校の文化活動の健全な発展を図るため、授業の中で制作した美術作品と書道作品を一堂に展示し、作品を通じ広く市民へ中学校の美術教育の取り組みを紹介した。



期 日：令和6年11月13日（水）～17日（日）

会 場：第1～5展示室、展示ホール1・2

主 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）、
札幌市中学校文化連盟

入場料：無料

入場者数：6,342人

⑩中央区東地区連合町内会コンサート

芸術文化の振興と地域住民の交流を深めるため、地元町内会と連携してコンサートを開催した。



期 日：令和6年12月18日（水）16:00～17:00

会 場：第1展示室

主 催：中央区東地区連合町内会

共 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）、
中央区東北・東まちづくりセンター

入場料：無料

入場者数：120人

教育文化会館事業部

主催事業

⑪ 広報活動

(1) ホームページ等による情報提供

ギャラリーホームページにより主催事業や展覧会の開催情報を積極的に発信した。また、Facebook、X等のSNSやYouTubeを活用して、主催事業や展覧会情報、貸館利用案内などをこまめに発信した。

(2) リーフレットの発行

展覧会のスケジュールを掲載した「札幌市民ギャラリー 展覧会のご案内」を年3回発行し、市内150ヶ所に配布して展覧会の情報と主催事業を広く周知した。

(3) メディアを通じた情報提供

新聞、雑誌、テレビなど様々なメディアを通じて、主催事業や展覧会の開催情報をタイムリーに情報提供したほか、札幌市の広報事業にも協力した。



(4) 館内及び地下鉄駅における情報提供

館内に他の会場を含む展覧会チラシ等を配架して来館者に情報提供したほか、地下鉄バスセンター前駅構内の専用案内板に主催事業や展覧会のポスターを掲示して、駅利用者等に情報提供した。

(5) オリジナルキャラクターを活用した知名度向上

オリジナルキャラクター「レオナルド・ピヨンチ」をチラシ等に掲載したほか、クリアファイルや着ぐるみを製作して広報に活用した。また、カプセルトイマシンにより、季節ごとの限定デザインも取り入れたオリジナル缶バッジを頒布し、子どもたちや若年層に向けた知名度向上に努めた。

